

# 出生届

令和 年 月 日 届出

長 殿

受理 令和 年 月 日	発送 令和 年 月 日					
第 号						
送付 令和 年 月 日	長 印					
第 号						
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附 票	住民票	通 知

(1) 子の氏名 <small>(よみかた) (外国人のときは ローマ字を付記 してください)</small>	氏 名	父母との 続き柄	<input type="checkbox"/> 嫡 出 子 ( <input type="checkbox"/> 男 ) <input type="checkbox"/> 嫡 出 で ない 子 ( <input type="checkbox"/> 女 )
	(2) 生まれたとき	令和 年 月 日	<input type="checkbox"/> 午前 時 分 <input type="checkbox"/> 午後
(3) 生まれたところ	番 地 番 号		
(4) 住 所 <small>(住民登録を するところ)</small>	世帯主との 続き柄		
(5) 父母の氏名 生 年 月 日 <small>(子が生まれた ときの年齢)</small>	父	母	
(6) 本 籍 <small>(外国人のときは 国籍だけを書い てください)</small>	番 地 番 号		
(7) 同居を始めたとき	年 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始め たときのうち早いほうを書いてください)		
(8) 子が生まれた ときの世帯の おもな仕事と	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の従業員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯		
(9) 父 母 の 職 業	<small>(国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください)</small> 父の職業   母の職業		
その他			
届 出 人	<input type="checkbox"/> 1. 父 <input type="checkbox"/> 2. 法定代理人 ( ) <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 医師 <input type="checkbox"/> 5. 助産師 <input type="checkbox"/> 6. その他の立会者 <input type="checkbox"/> 7. 公設所の長		
住所			
本 籍	番 地 番 号	筆 頭 者 の 氏 名	
署 名 <small>(※押印は任意)</small>	印	年 月 日 生	
事件簿番号	連絡先 電話 ( ) 自宅・勤務先[ ]・携帯		

## 記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。

子が生まれた日からかぞえて14日以内にしてください。

子の本籍地でない市区町村役場に提出するときは、2通提出してください。(市区町村役場が相当と認めるときは、1通で足りることもあります。) 2通の場合でも、出生証明書は、原本1通と写し1通でさしつかえありません。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、かな、ひらがなで書いてください。子が外国人のときは、原則かたかなで書くとともに、住民票の処理上必要ですから、ローマ字を付記してください。

よみかたは、戸籍には記載されません。住民票の処理上必要ですから書いてください。

には、あてはまるものに○のようにしるしをつけてください。

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくられますので、この欄に希望する本籍を書いてください。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

※ 出生届の手続について、悩みや困りごとがあれば、お近くの市区町村又は法務局にご相談ください。出生届を届け出なければ、その子の戸籍がつくれず、不利益を被るおそれがあります。詳しくは法務省のホームページをご覧ください。

☑ 無戸籍 法務省

# 出生証明書

## 記入の注意

子の氏名	男女の別	1 男 2 女
生まれたとき	令和 年 月 日	午前 時 分 午後
出生したところ及びその種別	出生したところの種別	1 病院 2 診療所 3 助産所 4 自宅 5 その他
	出生したところ <small>(出生したところの種別1~3 施設の名称)</small>	番 地 番 号
(11) 体重及び身長	体重 グラム	身長 センチメートル
(12) 単胎・多胎の別	1 単胎 2 多胎 ( 子中第 子 )	
(13) 母の氏名	妊娠週数	満 週 日
(14) この母の出産した子の数	出生子 (この出生子及び出生後死亡した子を含む) 死産児 (妊娠満22週以後)	人 胎
(15) 1. 医師 2. 助産師 3. その他	上記のとおり証明する。 令和 年 月 日 (住所) 番 地 番 号 (氏名)	

夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。

この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。

この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1, 2, 3の順序に従って書いてください。